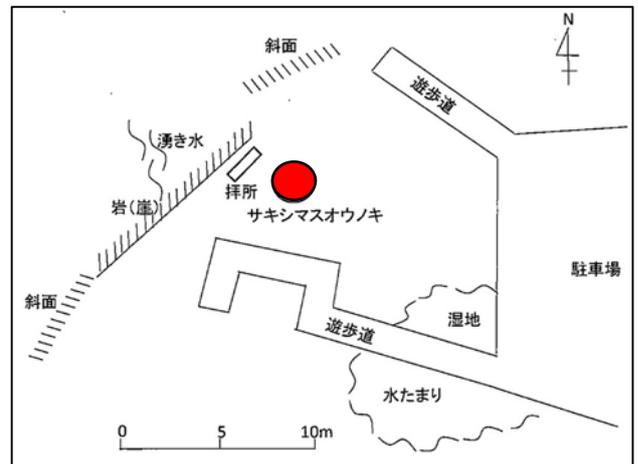


サキシマスオウノキ



認定番号 3

樹種名	サキシマスオウノキ	科名	アオギリ科	方言名	シーワーギー	学名	<i>Heritiera littoralis</i> Dryardl. ex W.Ait.			
形状・寸法	樹高 18.0 m	胸高周囲 3.9 m	根本周囲 14.2 m	樹幹占有面積 297 m ²						
	枝下高 1.3 m	枝張 東 10.7 m 西 12.0 m	南 9.0 m 北 7.2 m	最大樹冠幅 22.7 m						
通称	サキシマスオウノキ		樹齢 100~150 年(推定)							
所在地	東村字川田261		所有者	1 国 2 県 ③市町村 4 その他公有 5 社寺 6 個人 7 会社 8 その他民有 9 不明						
立地場所	1 公園 2 庭園 3 個人の庭・屋敷 4 公共施設 5 学校 6 神社寺院 ⑦ 拝所 8 市街地 9 街路 10 その他 ()		状況	1 単木 ② 樹叢中 3 樹林中 4 その他						
保護制度	1 国指定天然記念物 2 県指定天然記念物 ③ 市町村指定天然記念物 4 景観重要樹木 5 保存樹 6 その他 7 なし		気象条件	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	1 樹林 a 大面積山林 b 小面積山林 2 芝地 3 耕地 4 建物の間 5 道路 6 河川 7 湖沼 ⑧ その他 (湿地)			平均気温(°C)	16.7	16.1	18.1	22.7	25.3	28.1
周囲の状況	① 平坦(0~5°) 2 緩(5~15°) 3 中(15~30°) 4 急(30~45°) 傾斜方向:		地点:名護 年度:2016年 (気象庁HP)	降水量(mm)	237.0	123.0	212	357.0	124.5	309.5
	① 堆積土 2 切り土 3 盛土 4 客土 5 その他 ()			平均風速(m/s)	4.0	4.5	3.7	3.6	3.2	3.5
土地傾斜	1 平坦(0~5°) 2 緩(5~15°) 3 中(15~30°) 4 急(30~45°) 傾斜方向:		風向	NNE	S	S	NNE	S	WNW	
	1 堆積土 2 切り土 3 盛土 4 客土 5 その他 ()		月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
基岩・母材	1 山地 2 丘陵地 3 台地 4 平地 5 尾根 6 中腹 7 谷 ⑧ 窪地 9 カルスト 10 埋め立て地 11 海岸段丘 12 その他		潮風の影響	① なし 2 ややある 3 ある 4 やや強く受ける 5 強く受ける(特記)						
	① 砂壤土:大部分が砂で僅かに粘土を感じる 2 壤土:砂と粘土が半々 3 埴壤土:大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土:ほとんど砂を感じない		日照条件	1 良い ② 普通 3 やや不良 4 不良						
土性	① 堆積土:大部分が砂で僅かに粘土を感じる 2 壤土:砂と粘土が半々 3 埴壤土:大部分粘土で僅かに砂を感じる 4 埴土:ほとんど砂を感じない		周辺樹木の影響	1 なし 2 わずかにある ③ がある 4 かなりある 5 深刻((状況))						
	根元及び周囲の植生 草本 1 密生 2 疎 ③ なし 低木 1 密生 ② 疎 3 なし		周辺根元の状況	1 土壌の固結がなくきわめて良好 ② 固結はあまりなく概ね良好 3 固結している a 踏圧あり b 踏圧なし						
根元及び周囲の植生	草本 1 密生 2 疎 ③ なし 低木 1 密生 ② 疎 3 なし		周辺樹木との関係	1 影響なし 2 僅かに影響を受けている ③ かなり影響を受けている 4 深刻な影響を受けている						

管理状況	1 柵 a 有 ② 無 (有の場合の高さ m 材質 柵内面積 m ²) 設置年
	2 支柱 ② 有 b 無 3 剪定 a 強 b 弱 ③ 無 d 枝折等の都度処理 4 施肥 a 有 ② 無 (有の場合 回数 種類) 5 薬剤散布 a 有 ② 無 (有の場合 回数 種類) 6 解説板 ② 有 b 無 7 避雷針 a 有 ② 無 8 定期的な草刈・掃除 ② 有 b 無 9 その他 デッキが設置されている。
過去の治療歴と内容	無し
故事来歴	① 無し 2 信仰対象 3 禁忌(タブー) 4 祭事 a 有 ② 無し 5 いわれの内容 6 不明
視認性	1 遠方からも目立つ ② 近くに行けば見える 3 直前まで見えない 4 敷地内にはいるとよく見える 5 敷地内に入っても見えない (理由)
特記事項	1 動物生息 a 有 ② 無し (有の場合動物の種類) 2 着生植物 ② 有 b 無し (有の場合植物の種類 マツバラン、オオタニワタリ) 3 見学・参観者 ② 有 b 無し 4 その他 観光スポット

地上部の衰退度判定（認定番号3）

評価項目	評価基準				
	0	1	2	3	4
1 樹勢	旺盛な生育状況を示し被害が全く見えない	幾分影響を受けているが、あまり目立たない	異常が明らかに認められる	生育状況が極めて劣悪である	殆ど枯死
2 樹形	自然樹形を保っている	若干の乱れはあるが、自然樹形に近い	自然樹形の崩壊がかなり進んでいる	自然樹形がほぼ崩壊し、奇形化している	ほとんど完全に崩壊
3 枝の伸長量	正常	幾分少ないが目立たない	枝は短くなり、細い	枝は極度の短小、ショウガ状の節間がある	下からの萌芽枝のみ僅かに生長
4 梢や上枝の先端の枯損	なし	少しあるが目立たない	かなり多い	著しく多い	梢端がない
5 下枝の先端の枯損	なし	少しあるが目立たない	かなり多い、切断が目立つ	著しく多い、大きな切断がある	ほとんど健全な枝端がない
6 大枝・幹の損傷	なし	少しあるが回復している	かなり目立つ	著しく目立つ大きく切断されている	大枝・幹の上半分がかけている
7 枝葉の密度	枝と葉の密度のバランスが取れている	0に比べてやや劣る	やや疎	枯死が多く葉の発生が少なく、著しく疎	ほとんど枝葉がない
8 葉の大きさ	葉が全て十分な大きさ	所々に小さい葉がある	完全にやや小さい	全体に著しく小さい	僅かな葉しかなく、それも小さい
9 樹皮の傷	傷はほとんどなし	穿孔・傷が少しあるがあまり目立たない	古傷がある	傷からの腐朽が著しい	大きな空洞、剥がれがある
10 樹皮の新陳代謝	樹皮は新鮮な色をしていて新陳代謝が活発	普通	樹皮に活力がない	著しく活力がない	樹皮の大部分が枯死
11 胴吹き・ひこばえ	枝は量が多く、胴吹きひこばえもない	枝葉量が多いが胴吹き又はひこばえもある	枝葉量が少なく胴吹き、ひこばえがある	枝葉量が極めて少なく、胴吹きひこばえが多い	枝葉量が極めて少なく胴吹き、ひこばえも少ない

衰退度 = 各項目の評価値の合計 / 11 (評価項目) = 0.73

衰退度判定基準

衰退度区分	I	II	III	IV	V
		0.8未満 良	0.8~1.6未満 やや不良	1.6~2.4未満 不良	2.4~3.2未満 著しく不良

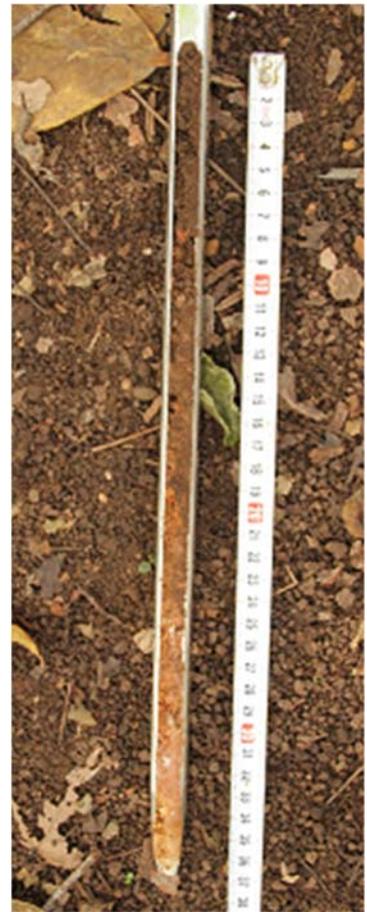
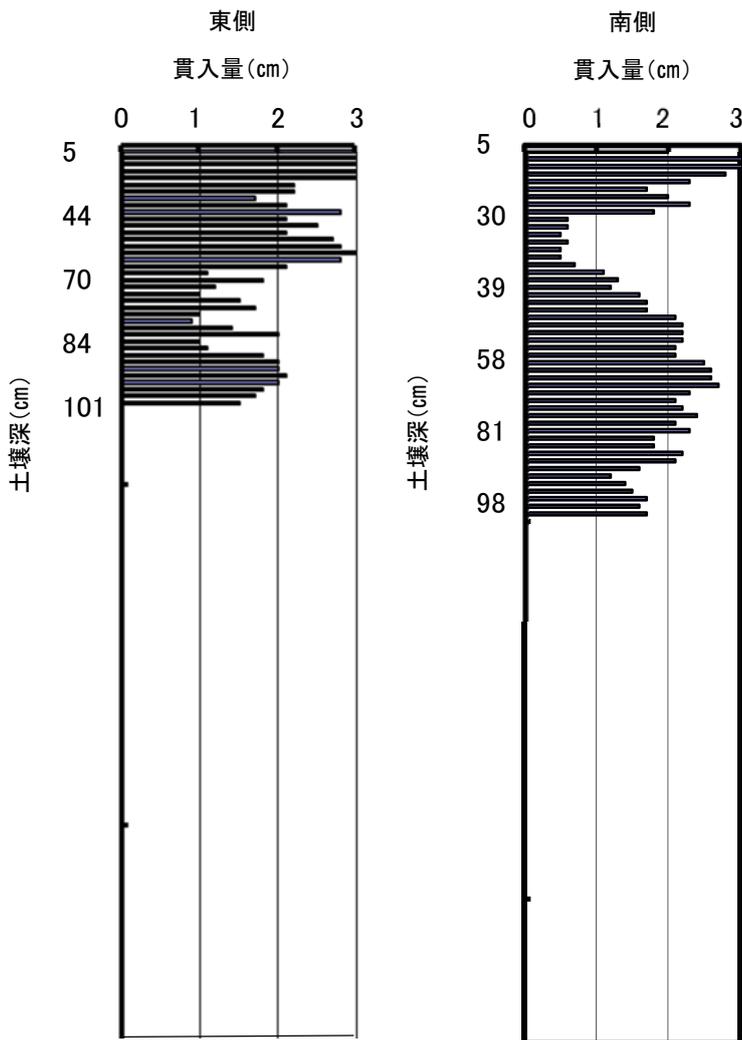
倒木・枝折れ等危険度判定

項目	判定			
	安全	可能性あり	可能性高い	明らかに危険
通行者・建物等との位置関係	○			
根返り	○			
幹折れ	○			
大枝折れ	○			
中・小枝落下		○		
幹の傾斜の増大	○			
その他()				

土壤調査結果（認定番号 3）

層位	土壌色	深さ	構造	土性	pH	EC	調査場所
I	10YR3/3	0-5	—	SL	6.51	2.19	東
II	10YR3/3	5-	—	SL			
I	10YR3/3	0-6	—	SL	6.07	12.02	南
II	10YR3/3	6-11	—	SL			
III	10YR3/3	11-24	—	SL			
IV	10YR3/4	24-	—	SL			

土壤貫入量結果



認定番号 3

サキシマスオウノキ

部位	所見	対応
土壌	・水分を多く含み強粘。	・無し。
根	・板根の下方に異常音が認められ、腐朽の存在が推定される。 ・東方向に 3.0m、西方向に 2.7m、南方向に 3.5m、北方向に 3.4m に露出根が見られる。	・無し。
幹	・南面の板根の基部上方に開口空洞があり、その直下から不定根が発生している。	・無し
枝	・南面の高さ 2.5m の枝先が枯死している。 ・大枝にツタ(イルカンダ)の巻き付きが見られ、被圧を受けている。 ・枝の折損部位にシロアリの食害痕が見られる。 ・一部の枝に腐朽が見られる。	・支柱の再設置を検討する。その際、設置すべき箇所についても検討する。
葉	・枝端部に若干小さい葉が見られる。	・無し。
備考	・支柱が設置されているが、機能を果たしていない。再設置が望まれる。	

